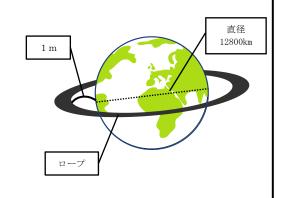
1 学年及び単元名 第5学年 「 円と正多角形 」

2 問題

地球の赤道を直径12800kmと考えます。 赤道の1m外側でロープを1周させると,ロープの長さは赤道の長さより何m長くなるでしょう。円周率は,3とする。



3 ねらい及び活用のポイント

- ・ 「円と正多角形」の単元で円周の求め方を学習した後に発展問題として扱う。
- ・ 円周=直径×円周率であることから、直径が2m長くなったときの求め方を考えることをねらいとする。
- ・ 地球ではなくて、ボールにしても同じように、ロープの長さがもとの長さより長くなることを確認することで、円周に対する考え方を広げることができる。また、円周率を3としておよそを求める方法も体験する。
- ・ 直径を□として考えるやり方や, 直径を 12800000mとして考えるやり方などに触れることができる。

4 考え方

・ 直径 12800km=12800000mだから、1 m外側のロープの直径は、12800002mとなる。 円周=直径×円周率だから、地球の赤道(円周)は、12800000×3=38400000(m)となる。 ロープの長さは、12800002×3=38400006(m)となる。

だから、38400006-38400000=6 (m)

答え 6m長くなる。

・ ロープの長さ-地球の赤道=12800002×3-12800000×3

 $=(12800002-12800000)\times 3$

 $= 2 \times 3 = 6 \text{ (m)}$

・ 地球の直径を口とする。そうすると地球の赤道は $\square \times 3$ 。ロープの長さは ($\square + 2$) $\times 3$ となる。 だから、ロープの長さ-地球の赤道= ($\square + 2$) $\times 3$ - $\square \times 3$

$$= \square \times 3 + 2 \times 3 - \square \times 3$$

 $= 6 \, (m)$

問 題 円と正多角形

地球の赤道を直径12800kmと考えます。 赤道の1m外側でロープを1周させると、ロープの長さは赤道の長さより何m長くなるでしょう。円周率は、3とする。

